

令和4年度第7回理事会 議事録

日 時：令和4年10月5日（水）17：30～20：10
場 所：Web（Zoom）
出席：藤田、夏目、内田、刑部、柴田、石神、神野、武山、齊藤、和出、今井
杉浦、小木曾、田中、橋村、畑、明壁、西谷、犬塚、平松、岡田監事、
山崎監事、中根顧問
陪 席：なし
欠 席：石原
理事定数：21名
出席理事数：20名
議 長：藤田 孝
書 記：西谷 由美子
議事録署名人：藤田 孝、岡田監事、山崎監事

I. 成立宣言

出席役員が過半数を満たすことより議長が理事会の成立を宣言した。

II. 報告事項

1. 行事開催および役員行動報告

9月4日 第7回タスクシフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会

◎田中、夏目、杉浦、犬塚

9月4日 2022 健康救急フェスティバル（春日井市）

◎和出、橋村

9月7日 第5回理事会

◎藤田、夏目、内田、刑部、柴田、石神、武山、神野、齊藤、和出、杉浦、今井、田中、小木曾、
橋村、西谷、畑、石原、明壁、犬塚、平松、岡田監事、山崎監事、中根顧問

9月8日 第1回広報部会議

◎武山、刑部

9月9日 第1回学術部門会議

◎内田、神野、齊藤、杉浦、犬塚

9月9日 第1回総務部門会議

◎夏目、柴田、石神、小木曾、西谷

9月10日 第8回タスクシフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会前日準備

◎刑部

9月11日 第8回タスクシフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会

◎刑部、藤田

9月21日 藤田医科大学 OSCE 参加

◎内田、神野

9月24日 令和4年度スキルアップ研修会担当者会議

◎内田、神野、犬塚、杉浦

9月29日 令和4年度第6回執行理事会

◎藤田、夏目、内田、刑部

◎は責任者

2. 会長・副会長行動報告

(1) 第6回執行理事会報告

夏目副会長より資料の提示とともに以下の報告がされた。

・今後の学術関連の開催方法（現地、Live、オンデマンド）について検討した。

現地対面開催は会員と交流できるメリットがあり、今後の班員人材募集に役立つ可能性もある。Live 配信、オンデマンドの費用、会費の徴収や運用については広報部と擦り合わせを行い、予算を立てておく必要がある。

- ・今井理事より一身上の都合で退任の希望があった。AiCCLS 担当の後任として令和 5 年度の定時総会で役員選任を行うこととする。今年度の役員推薦委員会はその予定で開催することとなった。

(2) 藤田会長

- ・9月15日(木)に「地域医療介護総合確保基金(事業区分6)の追加募集等について」の説明会に参加した。

3. 各部門報告

(1) 総務部門

夏目副会長より資料の提示とともに以下の報告がされた。

- ・9月9日(金)に令和4年度第1回総務部門会議を開催し、令和4年度および令和5年度事業計画、令和5年度予算書と部門員も含め業務内容の確認を行った。
- ・事務員との意見交換を目的として総務部門との合同会議を開催する提案がされた。

1 庶務部

柴田庶務部長より以下の報告がされた。

- 9月5日 11月13日開催の一般検査研究班 基礎講座 実務委員委嘱状を作成し、配布した。
- 9月6日 12月4日開催の生理検査研究班 基礎講座 実務委員委嘱状を発行し、配布した。
- 9月6日 8月6日開催の生殖医学検査研究班 講演会 講師依頼状を発行し、送付した。
- 9月7日 12月4日開催の生理検査研究班 基礎講座の機器借用願を発行し、送付した。
- 9月8日 12月10日開催の輸血検査研究班 研究会実務委員委嘱状を発行し、配布した。
- 9月9日 2022年度愛知県精度管理調査 趣意書を追加発行(1社)し、配布した。
- 9月10日 11月21日開催の尾張西地区研修会 実務委員委嘱状を発行し、配布した。
- 9月12日 12月3日開催の微生物検査研究班 講演会 実務委員委嘱状を発行し、配布した。
- 9月13日 12月3日開催の微生物検査研究班 講演会 講師依頼状を発行し、送付した。
- 9月14日 12月10日開催の輸血検査研究班 講演会 外部講師依頼状およびマイナンバー提供依頼書を発行し、送付した。
- 9月19日 12月3日開催の生物化学分析検査研究班 講演会 講師委嘱状を発行し、配布した。
- 9月20日 タスクシフト・シェア実技講習会施設使用願(12/18、1/29、2/19開催、藤田医科大学)を発行し、配布した。
- 9月21日 第21回愛知県医学検査学会事業報告を愛知県、愛知県医師会、愛知県病院協会、刈谷市宛に送付した。
- 9月23日 12月3日開催の西三河地区研修会の実務委員、外部講師委嘱状を発行し、配布した。
- 9月23日 12月12日開催の尾張北地区研修会の実務委員、外部講師委嘱状を発行し、配布した。
- 9月26日 12月12日開催の尾張南地区研修会の実務委員、外部講師委嘱状、マイナンバー提供依頼書を発行し、送付した。
- 9月26日 12月3日開催の生物化学分析検査研究班 講演会の共催依頼(生物試料分析科学会)を発行し、送付した。

- ・愛臨技HP求人情報掲載実績報告
9月 3件(2施設)

2 会計部

石神会計部長より資料の提示とともに以下の報告がされた。

- ・ 学術部、各地区の会務報告書および会計執行状況について確認した。
- ・ 10月5日付けで県学会準備金の振込みを行った。今後は地区の会計ではなく県学会の会計で進めていくように指示があった。
- ・ 各部門より予算書の提出があり確認をおこなっている。
- ・ インボイス制度の対応や概要を聞くため、年内に会計事務所へ出向くことになった。

(2) 学術部門

内田副会長より資料の提示とともに以下の報告がされた。

9月9日（金）に令和4年度第1回学術部門会議を開催した。

- ・ 一部の研究班の班員のスキル低下や活動の停滞が見受けられるため研究班の再編を議論する必要がある。また、幅広い人材で研究班活動を活性化するため必要がある。
- ・ 実体験型（検査相談・タスクシフト・臨地実習・チーム医療など）の研究班があってもいいのではないかという意見もあり、新たな班を構築することも検討する。
- ・ 現在の愛臨技では、Web開催（YouTube）は、会費を請求できない。他県からの参加を見越してウェビナーを活用したり、オンデマンドサーバーを管理してはどうかという意見が上がった。

1. 学術部

神野学術部長より資料の提示とともに以下の報告がされた。

- ・ 日臨技生涯教育研究助成金5万円が9月29日に支払われる。（生殖検査8月講演会：5万円）
- ・ 9月らば原稿：生理研究会の開催時間未記載について10月号にお詫びと訂正を謝罪文と共に掲載した。
- ・ 9月25日（日）令和4年度スキルアップ研修会担当者会議を開催（ウインクあいち）した。今年度は令和5年1月29日、現地開催を予定している。
- ・ 一般検査研究班12月講演会の講師（奈良県立医科大学：鳥本准教授）派遣依頼書兼職務業務従事許可願（要会長印）の送付を庶務部に依頼した。
執行理事会より講師料について質問があった。学術マニュアルでは「部長、医師、教授クラスで5万円」と記載がある。准教授の取り決めはないが班長が部長相当であると認めた場合には同等の扱いとすることとした。
- ・ 中部圏支部研修会 臨床一般部門研修会案内を11月号らば原稿に掲載した。

2. 精度管理事業部

齊藤精度管理事業部長より資料の提示とともに以下の報告がされた。

- ・ 9月28日に総括統計表をWeb公開した。
- ・ 参加費未払いの施設が数施設ある。年内には全施設の支払いを完了する予定としている。

(2) 渉外部門

1 各地区報告

・ 尾張北地区

橋村理事より以下の報告がされた。

9月21日（水）第3回尾張北地区運営会議をWebにて開催した。（参加：7施設8名）

尾張北地区研修会 テーマ：遺伝子検査を学ぼう

日時：令和4年12月12日（月）～31日（土）

・ 尾張東地区

石原理事欠席のため夏目副会長より以下の報告がされた。

9月15日（木）第3回尾張東地区運営会議をWebにて開催した。（参加：7施設8名）

石原理事より臨地実習指導者講習会の開催日程、申込み条件について質問があり藤田会

長より以下の回答があった。

- ・中部圏支部としては2月中旬に開催予定。また、中部圏支部以外の研修会にも参加できるので、日臨技 HP の予定、案内などを見て参加してください。
- ・座学の申し込み人数の制限は、現状では「各施設1名」の条件は継続。

● 尾張南地区

畑理事より以下の報告がされた。

9月14日（水）第4回尾張南地区運営会議を Web にて開催した。（参加：8施設9名）

12月12日から尾張南地区研修会を開催予定。現在準備を進めている。

● 知多地区

明壁理事より以下の報告がされた。

9月15日（木）第3回知多地区運営会議を Web にて開催した（参加：6施設8名）。

● 西三河地区

犬塚理事より以下の報告がされた。

- ・9月20日（火）第3回西三河地区運営会議を現地+Web にて開催した。（参加：13施設14名）

- ・西三河地区研修会について

テーマ：これだけは知ってほしい臨地実習 ～新たな臨床検査技師教育～

閲覧期間：令和4年12月3日～18日（日）

事前登録：令和4年11月5日～30日（水）

- ・タスクシフトの状況について

会議に参加施設の中でもタスクシフトについて温度差がある。必要性を感じていない施設もありタスクシフトの必要性について説明をおこなった。

＜タスクシフトについて地区理事会からの意見＞

- ・タスクシフトの実技講習費を病院が負担するかどうかの問題がある。
- ・豊橋市民病院で開催する講習会は申込みに余裕があるので東三河地区の会員の意識は低いのではないかと感じる。
- ・施設によって温度差がある。

これらの意見に対し、個人の国家資格に付与される資格なので参加していただきたい、10年後にはノーライセンスとなり業務上困ることが出てくることが予想されるため個人の資格として積極的に取得することが望ましいとのコメントがされた。（中根顧問）

2 組織部

和出組織部長より以下の報告がされた。

- ・「検査と健康展」実務委員募集（20名程度）をらぼニュースで掲載を開始した。現在数名の応募がある。

3 広報部

武山広報部長より以下の報告がされた。

「らぼニュース No.487」（令和4年10月号）を3,200部発行した。

中部圏支部研修会(血液)のチラシ、中部圏支部学会プログラムを同梱した。

9月8日（木）第1回広報部会議を開催した。

ホームページ更新歴

8月30日 生理検査研究班（代理入力）研究会、カレンダーの掲載

8月31日 生物化学分析検査研究班

『2022年7月研究会・アンケート集計結果』『2022年7月研究会・活動報告書』の掲載

8月31日 広報部員

らぼニュース9月号、中部圏支部研修会、春日井健康フェスティバルの予約投稿

9月1日 賛助会員のパスワードの変更

9月3日 アルツハイマー月間のTOPバナー表示

9月10日 新入会、退会者の更新

9月11日 広報部員 生理班の視聴ページ作成

9月13日 生理検査研究班 10月研究会をイベントカレンダーに掲載

9月14日 微生物検査研究班 8月基礎講座アンケート結果を掲示板

9月16日 議事録の追加、後期行事日程の掲載

9月20日 遺伝子・染色体検査研究班

10月に予定している病理班との合同講演会の案内を掲載

4. 各委員会報告

1. 精度保証推進委員会報告

齊藤精度管理事業部長より以下の報告がされた。

・精度保証推進委員会を開催した。

9月16日(金) 病理検査、細胞検査、遺伝子・染色体検査、生殖医学

9月20日(火) 微生物検査、輸血検査、生理検査

9月22日(木) 臨床化学、免疫血清、血液検査、一般検査

・免疫血清部門と輸血部門にて、二次サーベイを実施することを決定した。

2 臨地実習指導者研修事業報告

藤田会長より以下の報告がされた。

9月4日(日) 中部圏支部主催臨地実習指導者研修会を開催した。50名の参加があった(60名定員)。中部圏支部会員の参加が少なく全国からの参加者が多かった。

次回は2月中旬を予定している。

3 タスク・シフティング業務啓発事業報告

刑部副会長より以下の報告がされた。

第7回：9月4日(日) 豊橋市民病院 実施済み 57名

第8回：9月11日(日) 藤田医科大学 実施済み 57名

*県内会員625名(県内会員の17%)受講終了

第9回：10月30日(日) 豊橋市民病院 8/30 募集開始 残り6名(9/20現在)

第10回：12月18日(日) 藤田医科大学 10/18 募集開始

第11回：12月18日(日) 豊橋市民病院 10/18 募集開始

*2施設で同時開催のため参加登録間違えないように。

第12回：1月15日(日) 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 11/15 募集開始

第13回：1月29日(日) 藤田医科大学 11/29 募集開始

第14回：2月5日(日) 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 12/5 募集開始

第15回：2月19日(日) 藤田医科大学 12/19 募集開始

・来年度以降の豊橋開催の必要性について、東三河地区でどれくらいの会員が受講しているかの確認方法を検討する必要がある。

・来年度開催数、開催場所の検討をしており来年度は10回開催予定(会場：藤田医科大学：5回 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院(愛知医大、名古屋医療センター)：4回 豊橋市民病院：1回)

5. 愛知県臨床検査標準化協議会報告

藤田会長より以下の報告がされた。

9月21日(水) 2022年度第2回実務委員会調整会議を開催した。

会議の中で遺伝子・染色体検査部門：リーフレット「がんゲノム医療とがん遺伝子パネル検査」、血液検査部門：リーフレット「凝固検体の取り扱い～誤差要因と対処法編～」

生理検査部門：手引書「脳波検査における手引書」を確認した。

6. 第21回愛知県医学検査学会報告

犬塚理事より以下の報告がされた。

- ・後援をいただいた団体（愛知県、その他）と協賛企業宛に事業報告を送付した。

7. 第22回愛知県医学検査学会実行委員会報告

明壁理事より以下の報告がされた。

9月8日（木）第3回実行委員会事前会議を半田市医師会健康管理センターにて開催した（参加：5施設、7名）

9月13日（火）第3回実行委員会を半田市医師会健康管理センターにて開催した（参加：7施設、17名）

- ・祝賀会は参加人数200名、参加費5,000円を想定し開催の方向で準備する。第二会場のやまももホールでアトラクションにプロピアニストの演奏を考えているが出演料だけで10万円。

執行理事より、愛臨技の予備費として10万円であり、それ以内での計画をお願いしたいとの回答であった。

8. 日臨技および中部圏支部幹事会報告

藤田会長より資料の提示とともに以下の報告がされた。

- ・令和4年度地域医療介護総合確保基金（事業区分6）の追加募集等について
→タスクシフト・シェアに関する講習会費用に使用できるため各施設への周知を依頼する。
- ・全国「検査と健康展」の運営助成金を資料とおり40都道府県技師会へ8月30日付で送金した。また、共催及び後援名義使用依頼をした以下の団体から承諾書が得られた。

共催団体：日本臨床検査専門医会、日本臨床検査振興協議会

後援団体：厚生労働省、日本医師会、日本看護協会、日本病院会、全日本病院協会、
日本臨床検査医学会、日本臨床検査薬協会、日本臨床検査薬卸連合会、
日本衛生検査所協会

- ・日本医学検査学会開催予定

2023年度：群馬（2023年5月20日、21日）

2024年度：石川（2024年5月11日、12日）予定

- ・日臨技中部圏支部医学検査学会開催予定

2022年度：静岡（2022年10月8日、9日）

2023年度：石川（2023年12月2日、3日）

2024年度：愛知（日程未定）

Ⅲ. 協議事項

1. 第6回理事会の議事録（案）の確認について

柴田庶務部長より第6回理事会の議事録（案）の内容を確認し、修正があれば1週間以内に柴田庶務部長までグループウェアにて通知するよう審議依頼があり、全員一致でこれを承認した。

2. 第23回愛知県医学検査学会の開催について

夏目副会長より学会担当の年度・順番について審議依頼があり、全員一致でこれを承認した。

2023（令和5年度）第61回中部圏支部医学検査学会・石川県

第22回知多地区

2024（令和6年度）第62回中部圏支部医学検査学会・愛知県

中部担当のためスキップ

2025（令和7年度）第63回中部圏支部医学検査学会・三重県

第23回東三河地区

2026（令和8年度）第64回中部圏支部医学検査学会・岐阜県

第24回尾張西地区

3. 第 21 回愛知県医学検査学会学術奨励賞候補について
神野学術部長より学術奨励賞候補を 3 題選定し論文執筆依頼を行ったことについて資料の提示とともに審議依頼があり、全員一致でこれを承認した。
井上 優 花（藤田医科大学）：白血球の血小板貪食による偽性血小板減少を認めた一例
宮 地 里 美（刈谷豊田総合病院）：従来法と正中法併用による ENoG 値結果の信頼性向上と検査手順簡便化
石 川 雅 樹（安城更生病院）：検査法変更に伴う不規則抗体スクリーニングの現状と有用性
- なお英文の査読（校正）については会員内で依頼あるいは外部委託等、学術部にて検討することとした。
4. 学術部 GW の副班長追加承認について
神野学術部長より前回の理事会で継続審議となった経緯を班長に説明したが、再度班長より熱望があり再度審議の依頼があった。明確な登録理由の提示と、担当業務への熱意も感じられることより、全員一致でこれを承認した。
5. 「検査と健康展」超音波診断装置の借用について
和出組織部長より検査と健康展で使用する超音波装置の借用依頼について審議依頼があり、全員一致でこれを承認した。
6. 第 22 回愛知県医学検査学会ポスター案について
明壁理事よりポスター案の提示と説明があり、審議を行った。使用してあるゆるキャラの使用許可はとっており、実行委員会案について、全員一致でこれを承認した。
7. 第 22 回愛知県医学検査学会予算案について
明壁理事より予算案について資料の提示、説明とともに審議依頼があった。
・学会参加者想定人数を 700 名から 600 名に減らし予算を修正した（会費納入者数に変更）。
体育館の半分を機器展示に使用し、残りは大型モニターを使用し電子ポスター発表会場とする。
後日の WEB 開催（オンデマンド開催）については第 21 回の実績から見ると不要と判断し、開催しないこととした。
・ランチョンセミナー 600 名を予定し 4 企業で開催する。このうち一つのセミナーは 3 つの会議室を使用（会議室 5 にて講演、会議室 6 及び 7 へ同時配信）して行う。
- 全員一致でこれを承認した。
但し予算案概要は別途再作成して理事会 GW へ再度提出して確認することとした。
8. 新入会審査
柴田庶務部長より資料の提示とともに以下の説明がされ、全員一致でこれを承認した
入会 6 名、退会 1 名 入会者の会員資格（県内施設所属あるいは県内在住）は確認済み。
9. 政策渉外関連事項等における現状把握のための調査協力施設選定依頼について
藤田会長より資料の提示とともに以下の説明がされ、全員一致でこれを承認した
選定していただく施設について
1. 各都道府県技師会において、4 施設を選定し、登録を行う。
2. 4 施設の内訳は、以下として各 1 施設を登録する。今年度は以下の施設にお願いする。
・大病院（500 床以上） 豊橋市民病院
・中病院 1（200 床～500 床程度） 名城病院
・中病院 2（100 床～200 床程度） 日進おりど病院
・小病院（100 床以下） 青山病院
3. 登録期間は、1 年間とする。
（今期は、令和 4 年度 9 月理事会から令和 5 年度 9 月理事会までを予定）

4. 想定される調査

- ・ 隔年で実施する診療報酬に関するコスト調査（日本臨床検査振興協議会診療報酬改定小委員会実施のコスト調査、日臨技診療報酬委員会実施のコスト調査等）

10. メーカー講師への謝金について

夏目副会長より以下の説明がされ、全員一致でこれを承認した。

- ・ メーカーに講師を依頼する場合は企業宣伝を講演内容に入れないことを条件に会員に準じた謝金を支払う。

令和4年11月2日

議長：藤田 孝



議事録署名人：岡田 元



議事録署名人：山崎 正夫

